

2025年12月29日

各位

SBIホールディングス株式会社
リンクタイズホールディングス株式会社

リンクタイズホールディングス株式会社との資本業務提携契約の
締結及び同社株式取得（持分法適応関連会社化）のお知らせ

～SBIネオメディア生態系の重要な一員として、グローバルエンタテインメント事業を共同で推進～

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBIホールディングス」）は、経済誌「Forbes JAPAN」を軸に、ブランドとコミュニティを通じて企業・経営者の価値創出を支援するリンクタイズホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：角田 勇太郎、以下「リンクタイズホールディングス」）と、資本業務提携契約（以下本契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。）を締結し、グループ企業を通じて、リンクタイズホールディングスの株式を取得したことで、リンクタイズホールディングスをSBIホールディングスの持分法適用関連会社としましたので、お知らせいたします。



1. 本資本業務提携の背景と目的

SBIグループは国内最高峰の質・量を誇る金融データと、国内外で7,800万を超える顧客基盤、世界26か国・地域に及ぶ多様な海外事業体を有し、銀行・証券・保険・資産運用からデジタルアセットまでを横断したサービスラインナップを戦略的に融合し得る独自の強みを持ちます。SBIホールディングスは傘下にグループのメディア・エンタテインメント・マーケティング関連事業を統括する中核会社としてSBIネオメディアホールディングス株式会社（以下「SBI NMH」）を設立した後、IPプロダクション・タレントエージェンシーのTWIN PLANET、世界トップクラスのCG制作技術を持ち、傘下にゲームスタジオを擁するTHE CORE、国内最大規模の興行を手掛けるSBI MUSIC CIRCUS、高いSNSマーケティング機能を持つLuaaZ等が加わり、グローバル規模でネオメディア生態系を拡大させてきました。

一方、リンクタイズホールディングスは、経済誌「Forbes JAPAN」や、ライフスタイルメディア「OCEANS」、高級腕時計専門誌「クロノス日本版」を軸に、メディアの枠を超えた多角的なビジネスを開拓する「エグゼクティブ・マーケティングのプロフェッショナル集団」です。

経営者・投資家・起業家といったビジネスリーダー層から、高感度なライフスタイルを求める層まで、広範かつ良質な読者コミュニティを保有し、単なる情報発信にとどまらず、「Forbes JAPAN SALON」等のエクスクルーシブなコミュニティ運営や、「30 UNDER 30」「WOMAN AWARD」「ART & BUSINESS AWARD」等のアワード事業を通じて、企業の社会的価値とIP（知的財産）価値を最大化するストーリー構築得意としています。

また、メディア事業で培った知見とネットワークを活用し、DX支援を行う「リンクタイズデジタル」、M&A や事業承継を支援する「リンクタイズワークス」、国内で先駆けとなるコンシェルジュ事業を手掛ける「TPO」など、企業の持続的成長を多角的にサポートするエコシステムを構築しています。

「Building Better Links 見つけて、つなげて、幸せを創る」というパーカスのもと、ビジネスとライフスタイルを有機的に結合し、新たな価値を創出するグローバルメディアグループとして、豊かな社会の実現に取り組んでいます。

このような状況の下、SBI グループとリンクタイズホールディングスの強みを掛け合わせることで、SBI NMH が中核となり構築を進めているハウスエージェンシー機能におけるコンテンツ制作力の強化及び SBI グループが創出・コンテンツファンド等を通じて権利を取得する各種 IP の価値創出においてシナジーを発揮し、SBI ネオメディア生態系の更なる拡大を通じて双方の企業価値の向上に繋がると期待しております。

2. 今後の展開

両社は本資本業務提携を通じて、各々の強みを活かし、以下のシナジー創出を目指します。

(1) Forbes JAPAN を活用したブランディング施策の推進

株式会社 SBI 証券の顧客を対象とする「Forbes JAPAN」有料会員への登録促進施策、および「Forbes JAPAN」の顧客を対象とする SBI グループのブランディング施策を共同で実施

(2) SBI グループの広告代理店事業・マーケティング業務における連携

リンクタイズホールディングスは、SBI NMH の広告代理店事業および SBI グループ各社のマーケティング業務における制作業務（Web サイト構築、SEO 対策、広告配信、動画企画・制作、興行企画・運営・スポンサー獲得等）を支援

(3) SBI ネオメディア生態系における IP 価値の最大化

相互の協議を前提に、SBI グループが保有もしくは制作するタレント・キャラクター等の IP と、リンクタイズホールディングスが保有する雑誌、Web メディア、興行等を組み合せた、多角的チャネルでの展開を検討し、IP 価値の最大化を目指す

(4) デジタルメディアコンテンツ領域での連携

SBI グループが保有するメディア・出版会社にリンクタイズホールディングスのメディアコンテンツやブランドを連携することで、SBI グループおよびリンクタイズグループの相互成長を実現し、メディアの企画制作力やブランド力をイベント、アワード、SNS 発信等の他のチャネルにも拡大

(5) 「SBI SMALL GIANTS powered by Forbes JAPAN」（仮称）の共同開催

地域に根差しながらも、グローバルで通用する技術・コンテンツを保有する企業を発掘し、メディアの力を活用することでその成長を支援するイベント「SBI SMALL GIANTS powered by Forbes JAPAN」（仮称）を共同開催

(6) 地方創生に向けた連携

株式会社 SBI MUSIC CIRCUS や株式会社 CoinPost 等の、SBI ネオメディア生態系に所属する各社が実施する地方創生に資するイベントと、リンクタイズが展開するメディア事業との連携の可能性を協議

3. 各社の概要

【SBI ホールディングスの概要】

名称	SBI ホールディングス株式会社
所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝
事業内容	株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等
設立年月日	1999 年 7 月 8 日

【リンクタイズホールディングス社の概要】

名称	リンクタイズホールディングス株式会社
所在地	東京都港区東麻布 1-9-15 東麻布一丁目ビル
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 角田 勇太郎
事業内容	(1) メディア・コンテンツ事業 (2) DX・デジタルソリューション事業 (3) エグゼクティブ・コミュニティ事業 (4) コンシェルジュ・福利厚生事業 (5) M&A・経営支援事業
従業員数	180 名（グループ連結）
HP	https://linkties-holdings.com/

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

リンクタイズホールディングス株式会社 広報部 コーポレートプランニンググループ

ga_team@linkties.com

SBI ネオメディアホールディングス株式会社 経営企画部 IR・サステナビリティ推進室

sbinmh_isdo@sbineo.media